

弥生文化と邪馬台国

稲作の始まりから国々の誕生へ

縄文時代のむら と 弥生時代のむら



縄文時代のむら と
弥生時代のむら で
共通することは何だろう？
違うことは何だろう？
どう変化したのだろうか？



登呂遺跡 (弥生時代)



静岡県・1943年に発見される

復元された水田 (登呂遺跡・弥生)



稲作の 起源地と 日本列島 へのルート



鍬 (くわ) と 鋤 (すき) も伝わった



稲作遺跡 (遺跡)
三重県津市文化財センター

稲作と同時期に伝わった金属器



島根県・加茂岩倉遺跡出土銅鐺



島根県・荒神谷遺跡出土銅矛

吉野ヶ里遺跡(佐賀県・弥生時代)

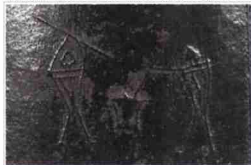


1986年発掘調査

吉野ヶ里遺跡(弥生時代)の環濠



銅鐸に描かれた絵を読み取ろう



「袈裟禪文(けさたすきもん)銅鐸」国宝 東京国立博物館所蔵

弥生時代の竪穴住居と子どもの墓



兵庫県尼崎市・田能遺跡(弥生時代中期)
2018年1月7日撮影

高床倉庫



兵庫県尼崎市・田能遺跡(弥生時代中期)
2018年1月7日撮影

高床倉庫のねすみ返し



兵庫県尼崎市・田能遺跡(弥生時代中期)
2018年1月7日撮影

掘立柱建物の弱点



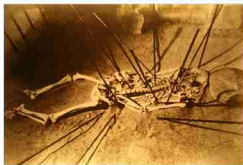
兵庫県尼崎市・田能遺跡(弥生時代中期)
2018年1月7日撮影

吉野ヶ里遺跡の人骨から見えること



佐賀県・吉野ヶ里遺跡出土 人骨

土井ヶ浜遺跡の人骨から見えること



山口県・土井ヶ浜遺跡出土 人骨

3世紀頃(三国志の頃)の東アジア



(『三国志』(南漢書)漢書并本をもとに作成)

「漢委奴国王」の金印



印面



(福岡市博物館蔵)

江戸時代に志賀島で発見された金印
(57年 倭の奴国が後漢の光武帝から印綬を受けた。)

『魏志』倭人伝から分かること



倭国の人々と身分差別・階級差

【倭国の人々と身分差別】

身分の上下によっておのれの差別・階級があり、たがいに従順するに努める。租税(しんぜい)・はんぐ・かんぎを収める。官制(くわんせい)・御宅(ごたく)・御店(ごてん)があり、同々に事がある。交易をおこない、大倭(おほにっぽ)中人(ちゅうじん)の大人(おとな)にこれを監督させる。(中略)
下位(げい)の大人と下賤(げせん)でかたがいに違(ちが)うと、ためらって従(したが)い入り、物を伝え事をよく聞くには、あるいはうづめたり、あるいは贈(く)り、贈(く)りには物につけ、物の贈(く)りをするしめす。同(おな)の声を聴(き)く(あやう)とい
 い。それは、俗語(ふくご)(承和)の意味である。



女王 卑弥呼は鬼道につかえた

【女王 卑弥呼】

その国は、もとは男子が主となっていた時代では、60年あった。そのころ、倭国が乱れ、互いに争うこと(戦争)が長く続いた。そこで共に一女子を王とした。名を鬼道。



(ヒミコ)という。鬼道(きどう)はまじないのことから、よく魔(ま)をすばおける。年(とし)はすでに長大(たいだい)は、夫(つま)はなく、尊(も)重(じやう)があり、臣(しん)は皆(みな)て臣(しん)を治(し)めている。王(わう)となつてから、朝見(あそみ)する者は少なく、諸(しよ)族(ぞく)(女の奴隷)1000人(ひと)をみづから得(え)らせる。たが男子一人(ひと)について、飲食(おんじ)を給(たま)ひ、群(ぐん)を従(したが)ふ。官(くわん)場(ば)に出入(しゆい)する。衣裳(いさう)・履(く)・たかどの・もののみ・城(しろ)を

— 3/4 —

をおごそかに設け、いつも人がおり、兵勇(へいゆう)を持って守衛(しうゑ)する。(中略)

卑弥呼が魏に使いを送り、金印を受ける

景初2年(朝野、西暦268年)6月、倭の女王曰大倭并来(おほにっぽを並(なら)びて来(き)る)を遣(は)わし魏(けい)に貢(こう)ぎ、天子(てんし)に貢(こう)つて朝貢(てうこう)するまう求め、太守(たうしう)(郡の長官) 劉夏(りうげ)は役人(やくじん)を遣(は)わし、

京都(きやうと)の魏の朝貢、洛陽(らくやう)のことまで送(おく)つた。

その年12月、前書で、倭の女王に倭にいていうには、
 魏朝(けいてう)倭王(へいわ)尊(も)重(じやう)時に 命(めい)を下(くだ)す。諸(しよ)族(ぞく)の太守(たうしう)劉夏(りうげ)を、夜(よ)を遣(は)わし。あなたの大夫(たいふ)能(よ)弁(べん)米(まい)・次使(し)郡(ぐん)市(し)牛(ぎゆ)田(てん)心(しん)・鄭(てい)我(が)利(り)を送(おく)り、あなたが魏(けい)にた男(お)生(せい)目(め)(男の奴隷)4人・女王口(くわ)の奴隷(ぬれい)6人・鄭(てい)吾(ご)緒(しよ)の奴・さらの鄭(てい)吾(ご)田(てん)太(た)を奉(ほう)つて朝貢(てうこう)した。あなたが臣(しん)臣(しん)ははるか遠(とほ)いが、そこで彼(かれ)を遣(は)わして貢(こう)した。これはあなたの忠孝(しゆかう)であり、わたしは甚(いた)だあなたをいとしく思う。いまあなたが魏朝(けいてう)王(わう)となし、金印(きんいん)受(う)け(わらさきのたみしめ)を授(たま)はるに、 展(てん)封(ほう)して郡(ぐん)の太守(たうし)に封(ほう)じ役(やく)に役(やく)させる。あなたは、種(しゆ)人(じん)(同一種族の人・異族(いしゆく)の夷(えい)族(ぞく)(えいし)を安

卑弥呼は銅鏡を受けた

(ぐんじやうの一鏡(ひと)鏡(かみ)もの。金(きん)・空(くう)磨(ま)り鏡(かみ)をもって、あなたが魏(けい)にた貢(こう)物(ぶつ)(みつもの)の直(ちやく)(あたりに答(こた)える。また、時(とき)にあなたが魏(けい)地(ち)句(く)文(ぶん)鏡(かみ)3区(く)・魏(けい)朝(てうてう)・百(ひやく)部(ぶ)鏡(かみ)・金(きん)8面(めん)・互(たが)互(たが)力(りき)2口(く)・魏(けい)朝(てうてう)百(ひやく)枝(し)・真(ま)珠(しゆ)・和(わ)布(ふ)(諸(しよ)家(け)で和(わ)を神(かみ)つて作(つく)つた丹(に)・皮(かわ)鏡(かみ)・紅(こう)色(しき)絹(きぬ)垂(た)性の(しやう)鏡(かみ)おののおの5口(く)を賜(たま)ひ、みな装(ま)束(そく)して

魏(けい)并(へい)来(き)・牛(ぎゆ)田(てん)にわたす。

遣(は)り朝貢(てうこう)したら目録(めろく)がおり受けたり。ことごとく

あなたの国中の人に示(し)し、国家(こくか)があなたを

いとしく思(おも)っていること

を知らせよ。故(ゆ)に鄭(てい)重(じやう)

にあなたに好(こう)物を賜(たま)うの

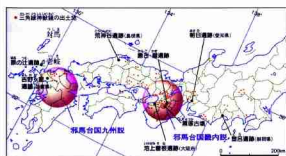
である。と。(中略)



三角縁神獣鏡(卑弥呼がもらった物?)



三角縁神獣鏡の出土地



卑弥呼が死ぬと大きな塚が作られた

にあなたに好物を贈うの
である。と。(中期)



【女王 卑弥呼が死ぬ】

卑弥呼が死んだ。大きな塚をつくった。直達100余世。築する者は奴隷100余人。さらに馬王を立てたが、国中が相まなない。おたがい、奴隷(馬)をせめ、雲にあてて殺すことしあひ。当時1000余人を殺した。また卑弥呼の宗女を(台母)という年13歳のものを立てて王とすると、国中がついに平定した。

(後期)

— 4/4 —